

2017 STOP地球温暖化！推進フォーラム

地球温暖化による影響や脅威を学び、今後の対策を導くヒントとして、地球温暖化防止・抑制に資する情報を集めた特別フォーラムを開催します。

● 会期：2017年5月23日(火)～26日(金)

● 会場：東京ビッグサイト東4展示ホール「2017地球温暖化防止展」特設会場内

● 参加費：①②③④⑤⑥⑦⑧の各セッション＝1,000円

⑨のセッション＝1,500円 ⑩のセッション＝2,000円 (※いずれも資料代含む税込)

● 規模：10セッション、10テーマ(予定)

● 定員：各120名

● 受付方法：事前登録制(お申込みはウェブサイト上から)

※申込受付5月19日(金)10:00まで

※お支払い方法：当日フォーラム会場前受付でお支払いください。※「2017 STOP地球温暖化！推進フォーラム」にご参加いただくと「2017NEW環境展」「2017地球温暖化防止展」への入場料(1,000円)が無料になります。

5月23日(火)	セッション 1 13:00 ～ 14:00	パリ協定の実現へ 2017年度環境省の温 暖化対策(施策)、支援策	 ■ 温室効果ガス排出量の現状、温暖化対策計画の概要、国内の中長期排出削減ビジョン、約束草案の着実な実施と目標の引き上げを目指した方策ほか国内対策のポイントなど 環境省 地球環境局 低炭素社会推進室長 名倉 良雄氏
	セッション 2 15:00 ～ 16:00	気候変動に関する国際 交渉の動きと脱炭素社 会の実現をめざす産官 の取り組み	 ■ COP21～パリ協定発効、以降の国際交渉の状況。気候変動対策をビジネスに取り込む国内外先進企業の事例 認定NPO法人 気候ネットワーク 理事 平田仁子氏  ■ 世界の先進自治体の取り組み、イクレイの活動と国内自治体、産官連携の先進事例 ICLEI (イクレイ) 日本 事務局長 大塚 隆志氏
5月24日(水)	セッション 3 10:30 ～ 11:30	省エネ政策の方向性と 中小企業の省エネ推進	 ■ 省エネ政策の現状と課題 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課長 吉田 健一郎氏  ■ 東京都の“省エネ対策でコスト削減” 東京都地球温暖化防止活動推進センター 技術専門員 大原 宗治氏
	セッション 4 12:30 ～ 13:30	太陽光発電を取り巻く 新事業展開 ～ポストFIT～ O&Mサービス、蓄電池、パ ネルリサイクルなど	 ■ 太陽光発電・長期安定稼働のための保守点検～太陽光発電システム保守点検ガイドラインの紹介～ (一社)太陽光発電協会 事務局長 亀田 正明氏  ■ 太陽光発電の導入実績と概要、導入可能量と接続制御、ポストFITにからむO&Mビジネス動向など (株)資源総合システム 太陽光発電事業支援部 担当部長 大東 威司氏
セッション 5 14:00 ～ 15:00	FIT改正ポイントと 再生可能エネルギーを めぐる最新動向	■ 再生可能エネルギーの導入動向、改正FIT法に関する新ルール、再エネ導入支援策 経済産業省 資源エネルギー庁 再生可能エネルギー推進室 室長 嶋村 英治氏	
セッション 6 15:30 ～ 16:30	小水力発電の最新動向 ～規模別に見る事業トレンド	 ■ 小水力発電開発の基礎知識、1000kWまでの小水力発電動向、50kW低圧連系の実状など 全国小水力利用推進協議会 事務局長 中島 大氏  ■ 事例から学ぶ20kW以下クラスの課題と可能性 (一社)マイクロ水力発電実証会 理事長 西谷 正氏	

※上記プログラムは5月11日現在の予定です。内容が変更する場合があります。

5月25日(木)

セッション
7
10:30
～
11:30

風力発電の最新動向
～コスト削減に向けた大型と実
用化に向けた小形



- 風力発電の最新動向
～発電コスト低減に向けた開発トレンド～
(一社)日本風力発電協会 技術部会 部会長 松信 隆氏
- 小形風力発電開発の基礎知識、動向と課題、可能性
(一社)日本小形風力発電協会 理事長 田中 朝茂氏

セッション
8
13:00
～
14:00

**地中熱利用の最新動向と
自治体・民間導入事例**



- 地中熱利用の概要、地中熱導入のポイントと利点、補助金活用策
- 自治体・民間による地中熱利用の導入メリット、導入事例
NPO法人地中熱利用促進協会 理事長 笹田政克氏

5月26日(金)

セッション
9
10:30
～
12:10

<公開ディスカッション>
**パリ協定の実現をめざす
エネルギー転換**
～地域発！実働する再エネと
事業化



- 国内事例
福島県：(一社)福島県再生可能エネルギー推進センター
代表理事 鈴木 精一氏



- 海外事例
デンマーク：デンマーク大使館 上席商務官 田中 いずみ氏



- 地球温暖化対策の調査・研究
(株)システム技術研究所 所長 槌屋 治紀氏



- 進行・コーディネーター
国際交渉オフィサー WWF ジャパン 気候変動・エネルギー
プロジェクトリーダー 小西 雅子氏

セッション
10
14:00
～
15:30

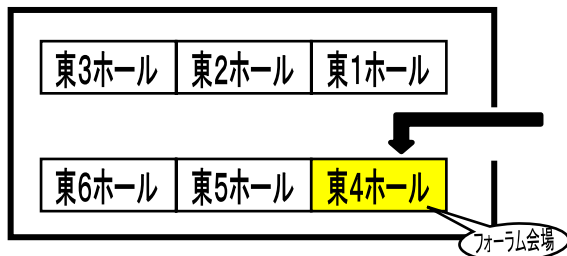
**木質バイオマス利活用の
最新動向とこれからの展望**
～導入がしやすくなった
熱電併給システムほか



- 木質バイオマス発電所の計画・稼働状況、安定した燃料調達、小型化と採算性、熱電併給型など
(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会 会長兼
(一社)日本木質ペレット協会 会長 熊崎 実氏

※上記プログラムは5月11日現在の予定です。内容が変更する場合があります。お申込みはウェブサイト <https://www.nippo.co.jp/stop-ondanka17/> から

会場図



【NEW環境展マスコットキャラクター】

■問合せ先：(フォーラム内容について)
日報ビジネス株式会社 2017 地球温暖化防止展併催
2017STOP 地球温暖化！推進フォーラム事務局
TEL. 03-3262-3488 FAX. 03-5214-6633

■問合せ先：(受講者登録について)
日報ビジネス株式会社 NIC 事業部
TEL. 06-6262-2426 FAX. 03-5214-6633

主催：日報ビジネス 株式会社

